

# 1月13日 択捉島南東沖の地震

## 震央分布図

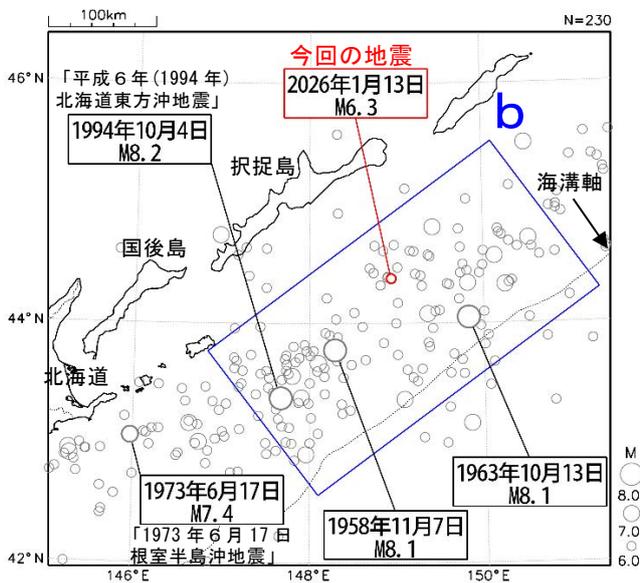
(2001年10月1日～2026年1月31日、  
深さ0～100km、 $M \geq 4.0$ )  
2026年1月に発生した地震を**赤色**で表示  
図中の発震機構はCMT解



※深さはCMT解による

## 震央分布図

(1919年1月1日～2026年1月31日、  
深さ0～100km、 $M \geq 6.0$ )  
2026年1月の地震を**赤色**で表示

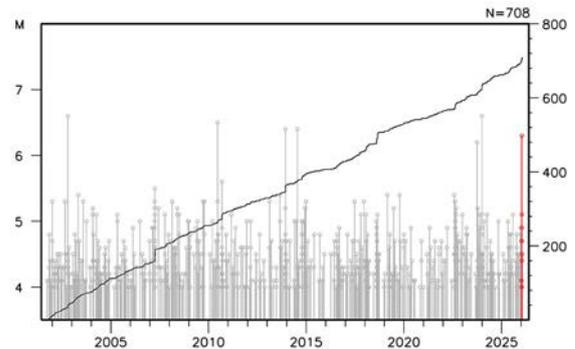


2026年1月13日16時34分に択捉島南東沖の深さ30km(CMT解による)でM6.3の地震(最大震度2)が発生した。この地震の発震機構(CMT解)は北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近(領域a)では、M6.0以上の地震が今回の地震を除いて6回発生しており、直近では、2023年12月28日にM6.6の地震(最大震度3)が発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、M8.0以上の地震が3回発生している。1994年10月4日に発生した「平成6年(1994年)北海道東方沖地震」(M8.2、最大震度6)では、根室市花咲で168cm(平常潮位からの最大の高さ)の津波を観測するなど、北海道から沖縄県にかけて津波を観測したほか、重軽傷者436人、住家被害4,586棟などの被害が生じた(被害は「日本被害地震総覧」による)。

## 領域a内のM-T図及び回数積算図



## 領域b内のM-T図

